

修了生の活躍事例

企業実習付きコース

インタビュー日：令和7年12月15日

企業実習から始まった私のキャリア

私は5年前にポリテクセンター京都の電気設備技術科(企業実習付き)を卒業し、現在は電気工事会社で働いています。入社のきっかけは、訓練期間中の企業実習でした。電気工事は全くの未経験でしたが、実習を通じて「この仕事をやってみたい」という気持ちが強くなりました。

訓練で学んだ基本が現場で生きる

訓練中に学んだコンセントやスイッチへの電線接続、配線の基本作業は、現場でもそのまま役立ちました。訓練期間中に第二種電気工事士の資格を取得し、卒業後には第一種電気工事士にも合格できました。訓練カリキュラムが、その後の資格取得にも大きく貢献しました。

現場での成長とやりがい

現在は、ユニチカ(株)や京セラ(株)などの工場で、高圧設備の点検や様々な工事を担当しています。入社当初は「役にたてない状況」を強く感じる事が多くありましたが、少しずつ仕事の経験を積むことで、1年ほどで自信を持って仕事に取り組めるようになり、今では現場作業を楽しめるようにもなりました。

田淵電機産業株式会社

大橋 茂之 さん (50)

[前職：陶芸機材の製造・販売・修理の業務と経営]

電気設備技術科

(7か月訓練 企業実習付き)

令和2年 5月(入所)、12月(修了)

※コロナ禍のため、1ヵ月順延

資格だけではなく、仕事を理解することが大切

訓練中は第二種電気工事士の資格取得が目的でしたが、実際に働いてみると、仕事の目的や作業を理解することが何より重要だと感じました。資格はそのための要素に過ぎません。今訓練を受けている方には、資格だけを追いかけるのではなく、仕事そのものを知る努力をしてほしいと思います。企業実習や企業説明会は、現場を知る絶好の機会です。ぜひ積極的に取り組んでください。



就職先企業の紹介

田淵電機産業株式会社(京都府宇治市) 現在ポリテクの修了生2名が活躍

私たちは昭和七年に京都で創業して以来、90年以上にわたり電気工事に携わってきました。

公共施設・オフィス・工場設備を中心に、年間600件を超える施工実績を重ね、「早くて、丁寧で、安心できる」と言っているだけの仕事を追求しています。

決して、特別なことをしてきたわけではありません。

「お任せいただいた仕事を、責任をもってやり遂げる」
「どんな現場でも、誠実に向き合う」

当たり前のことを当たり前に続ける。
その姿勢を、初代の頃から途切れさせることなく
積み重ねてきた——それが田淵電機産業の歩みです。

京都で“選ばれ続ける会社”であるために。
今日も一つひとつの現場に、真摯に向き合っています。



採用者の声 代表取締役 西村 尚記 様

社員と家族が安心して働ける環境を大切にしている会社です。

創業から90年以上の歴史がありながら、若い人材も活躍できる風土があります。

資格取得支援や毎月の面談など、成長をしっかりフォローする仕組みが整っています。
未経験でも基礎から学べて、安心して技術を身につけられます。

長く働ける環境があるので、ここなら「一生、技術で生きる」未来を本気で目指せると思います。

電気工事は、暮らしと産業を支える大切な仕事です。
この誇りある仕事を、素直に学び、
ルールと仲間を大切にできる人と一緒に頑張りたいです。

